



## 熊本市に出張してきました！

11月24日に、畑まるごとマーケット有機生活で、「出張！水越秋の収穫祭！」と題して水越地域活性化協議会（田上一也会長）主催の物産展が催されました。

町外での物産販売は今回が初の試みで、水越自慢のお米や、朝どれのみずみずしい野菜をはじめ、手作りこんにゃく、水越の栗やかぼちゃを使ったパン、野菜や肉魚など何につけても絶品のニンニク味噌などの商品に、同協議会で作成した「ただいまっ、水越」のロゴシールを張り販売しました。

また、同会場では水越の風景などを写した写真のパネル展示や水越風神太鼓の演奏も披露され、訪れた人に水越の空気を感じてもらえるよう、おもてなしの工夫が凝らされていました。



- 1) 物産展では水越の特産品がたくさん並べられました。
- 2) 物産展の様子
- 3) 物産展に展示された水越の写真パネル



同協議会では、『ただいまっ、水越』のフェイスブックページを開設し、水越の情報を発信しています。「ただいま水越」で検索してください。みなさんの「いいね」をお待ちしています。

## 自分たちで植えたお米は格別

11月22日、御船小学校（本田尚一校長）で同校3年生と上田代地区住民が給食会で交流しました。この日の給食には、上田代地区で田植え、稲刈りなど体験農業で育て収穫した米30\*（全児童1食分）が主食のご飯に出されました。児童たちはお世話になった人たちを招いて、歓迎の演奏と歌で出迎え、楽しい雰囲気の中、一緒に給食を食べました。



## 1日課長16人に辞令交付

平成19年から行われていた一日女性課長の日。平成23年から1日課長の日として男性の参加も出来るようになりました。今年、11月22日に山本孝二町長から16人（男性6人、女性10人）に辞令が交付され、全14課に1日だけの課長として配属されました。1日課長は、職員から仕事内容などの説明を受けた後、来年度予算の説明会に参加しました。総務課長として辞令を受けた田上今朝美さん（小坂）は「普段あまり聞けない話も聞いて勉強になりました」と話してくれました。



## 2年ぶり8回目の日本一 第21回全国高等学校ロボット競技大会

御船高等学校（松村美賢校長）マイコン制御部ロボット班が、愛知県名古屋市で開催された、第21回全国高等学校ロボット競技大会に13年連続で出場し「御船A with ポチ」が49秒のタイムを出し、2年ぶり8回目の全国制覇を果たしました。

御船高校は、平成13年度から全国大会に12回連続で出場しており、そのうち7回が日本一に輝いています。昨年は、県大会で優勝を逃し、出場した全国大会でも、3連覇中だった日本一を逃していました。

143チームが出場した今年の大会には同校から「御船A with ポチ」と「御船B with ポチ」の2チームが出場。制限時間3分以内に、パイプ渡りやはしご登りなどの障害物を越えるタイムを競い合いました。



【御船高校マイコン制御部】部員17人（3年6人・2年7人・1年4人）で、顧問は13年間同部を指導する小松淳先生と中村俊一先生、大橋貴幸先生の3人。

2年ぶりの日本一に増田君は「今年県大会で優勝するというプレッシャーと日本一というプレッシャーがあったが、『PRIDE』を合言葉に、御船高校の誇りを持って頑張ってきた。優勝できてよかったです。やっとプレッシャーから解放されました」と笑顔で話してくれました。

全員の力で制作したロボット。今年は、故障が少なく、安定して競技ができるロボットを制作するため、部員全員で精密な部品作りから、失敗と改良を繰り返して、10台ものロボットを制作。15\*以内と規定されたロボット重量も、出場チーム中最も軽い7.5\*と軽量化しました。

全員の力で日本一奪還。優勝した「御船A with ポチ」のメンバーは5人。競技に出場した、キャプテンの増田和博君とエース甲斐敦士君の2人に、木田吉政君・江本健留君・宮部翔太君の3人が修理に備えメカニックとして待機しました。甲斐君は、全部で13個ものボタンとスイッチがついたコントローラーでロボットを操縦するため、何千回も練習を重ね全国大会に挑みました。



御船A with ポチのメンバー（左から）（ ）内は出身中学校  
木田吉政君（東野中）、増田和博君（御船中）、甲斐敦士君（湖東中）  
江本健留君（御船中）、宮部翔太君（下益城城南中）



全国大会での競技風景



山本町長から寄附を受取る  
松村校長（左）

松永さんの思い御船高校へ。今年、7月14日に80歳で亡くなられた、御船町名誉市民の松永昌一さん。松永さんは、平成21年度から町へ毎年500万円を寄附されており、松永さんは生前「御船高校生は私の子どものような存在」と話され、寄附の一部は町から御船高校へ渡されていました。今年も11月22日に、山本孝二町長から松村美賢校長へ200万円が手渡されました。松村校長は「今年もロボコンで優勝できたのは、ロボット製作のために必要な機械などが、松永さんからの寄附で購入できたおかげです」と感謝の気持ちを語っていました。



まつながまさかず  
故・松永昌一さん  
昭和8年小坂生まれ。  
昭和27年御船高校卒業。  
昭和42年（株）F.M.パルプ製造所を設立。  
平成23年10月7日名誉市民に認定。